

成果が出る製造現場の 改善テーマ(ネタ)抽出法

～VE的な考え方を活用して改善ネタを効率よく抽出する考え方～

日程

第1回目：2018年6月12日(火) ※各14:00～16:15(全2回コース)
第2回目：6月26日(火) 各回16:00から個別相談会を行います。

ところ

金山プラザホテル ゼミナールプラザ
(〒460-0024 名古屋市中区正木3-7-15) ※金山駅から徒歩8分

講師



小林 達哉 氏 株式会社技術経営フロンティア代表取締役

大手製造業・物流業に勤務し、現場管理者・改善リーダー・マネージャーを務め現場指揮、進捗管理、改善活動、社員育成、OJTの実務を10年以上担当。その間、進捗管理・生産性向上・コスト管理や技能伝承のノウハウを蓄積する。退職後、培った経験を活かし、中小企業の生産管理、物流管理、VE管理を中心として、管理者が行う作業者の指導、改善・効率化の実績は多数。コンサルタントとして中小企業を中心に現場に入りボトムアップ型の改善活動を支援している。

ご参加
いただきたい方

- 製造現場の改善テーマ抽出に悩みを抱えている方
- 自社の製造現場における問題・課題を解決したい方
- 効率的な改善活動を実現するために着眼点や手法を学びたい方
- 製造現場リーダーまたは、製造現場リーダー向けの教育を考えている方
- 中部VE研究会会員企業の方

VE的な考え方を活用した製造現場での改善テーマ抽出は、とても効果的な取り組みです。

研究テーマ：「自社の問題・課題を把握して改善テーマを設定し、効果的かつ効率的な改善活動・改善提案を実現するための着眼点と手法を学ぶ」

本研修では、VEの基本的な考え方を学び業務フローや作業手順、技術・技能・スキルに着目し「製造現場での改善テーマを抽出する方法」を具体的に学び、自社の製造現場の改善活動に役立てます。

※全2回終了後、テーマをより追及するため希望者を募り研究会として継続することも可能です。

◆ 思いつきではなく、継続した改善のネタを効率的に抽出し実行していくことが成果へとつながります！

- ☑ 継続的に改善のテーマを抽出することが難しくとても苦労している。
そのため、改善テーマを抽出する切口や考え方を学びたい。
- ☑ 目的と手段を整理する「機能分析」を製造現場の改善に取り込み成果を上げたい。
- ☑ 改善には柔軟な発想ができる人材が必要だと考えている。アイデアの発想の具体的な方法を学びたい。
- ☑ 将来のために自社の問題や課題を確実に押さえる実力を身につけ、より良い改善に繋がりたい。
- ☑ VEの考え方を改善活動に取り入れることで、成果を今まで以上に上げたい。

本研修では、以下のことを学びます。

- ① 改善テーマを抽出するための着眼点
- ② 改善テーマを抽出するためのアプローチ方法
- ③ 成功する改善活動の進め方



**【研究テーマ】 自社の問題・課題を把握して改善テーマを設定し、効果的かつ効率的な改善活動・改善提案を
実現するための着眼点と手法を学ぶ**

<p>1.改善活動とは (1)目的 (2)効果 (3)態様</p> <p>2.改善活動のステップ (1)現状把握 (2)あるべき姿 (3)改善計画 (4)実行・修正 (5)成果の測定 (6)残された課題</p> <p>3.改善テーマの抽出法 (1)VE的な考え方を活用する ①VEとは ②VEの適用場面 ③価値を高めるとは ④目的思考 ⑤アイデア発想 ⑥VEと改善活動 (2)改善活動の問題点 (3)テーマ抽出の着眼点 ①業務フローを整理する ②改善の切口を設定し分解する ③目的を考える ④課題を考える ⑤優先順位を決める</p>	<p>(4)アプローチ方法(事例) (5)優先順位のつけ方</p> <p>4.問題解決の手法 (1)問題解決のための7つのステップ ①問題を列挙する ②分類図をつくる ③問題点の原因を考える ④目的に反転させる ⑤手段を考える ⑥手段を評価する ⑦改善案を実行する</p> <p>5.成功する改善活動の進め方 (1)改善計画を立てる (2)改善テーマを見つける (3)全社で改善活動を進める (4)活動の成果を評価する</p> <p>6.演習 (1)作業手順 (2)技術・技能 (3)製品 (4)問題点を整理する (5)解決策を考える</p>
---	--

中部VE研究会について

中部VE研究会では、VE(Value-Engineering)の考え方を自社内やグループ企業内に展開することにより、自社企業価値の創造・向上を実現し、中部地区産業界の発展・普及の推進活動を積極的に行っています。この活動趣旨に賛同いただきご入会いただいた企業(製造業、建設業など)・団体・個人の皆様には専門部会・見学会等、数多くの学ぶ機会をご活用いただけます。※本研修は中部VE研究会の「専門部会」として開催いたします。

【研究会に関するお問合せ】担当:大土井(おおどい) TEL:052-931-9826 メール:ohdoi@chusanren.or.jp

中部VE研究会主催の大会・セミナーのご案内

- 3つのステップで学ぶ開発費削減活動の進め方 2018年 6月5日(火)~6月26日(火)
- プロセスで明らかにする「製品設計と原価企画」 2018年 10月16日(火)~10月30日(火)
- 第50回中部VE大会 2018年 秋 開催予定

ご参加要項

参加費 (1名様)	<p>中部VE研究会会員 無料</p> <p>[中産連会員] 30,000円(+消費税) [中産連会員外] 35,000円(+消費税)</p>	消費税は開催日の税率にて課税させていただきます。
申込方法	<p>下記申込書に必要事項をご記入の上、切り取らずにFAXにてお送り下さい。(www.chusanren.or.jpからもお申込み可能です) 受領後、確認のご連絡をいたします。受講票・請求書は、開催日2~3週間前に申込責任者宛てに発送いたします。 ※前日、当日のキャンセルはご容赦下さい。ご参加者の都合が悪くなった場合には、代理出席をお願いいたします。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申込みはお断りしております。ご了承下さい。</p>	
申込先	<p>一般社団法人中部産業連盟 中部VE研究会 大土井・江口 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL:052-931-9826 FAX:0120-342-340</p>	
振込先	<p>お振込みは、第一回目の開催日前日までに下記銀行口座へお願いいたします。 三菱東京UFJ銀行 名古屋営業部 当座No.420222 <口座名:一般社団法人中部産業連盟></p>	

成果が出る「製造現場の改善テーマ(ネタ)抽出法」(6/12・26)参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

所属・役職名	氏名(フリガナ)	年齢	年 月 日
			会社名
			〒
			所在地
			TEL () -
			FAX () -
			E-mail アドレス
			所属・役職名
			申込責任者
			氏名

今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。詳細は当連盟HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には右記にシ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない

参加費振込日: 月 日 予定